

進路指導室へようこそ3

前橋女子高校進路指導部

令和7年度 MJ 進路通信 第33号

令和7年10月31日(金)発行

■現役医師による講演会

29日の放課後に「現役医師による講演会」を実施しました。本校OGで、現在群馬大学で小児科医として勤務されている奥野はるな先生をお招きし、医療現場の様子や後輩たちへのメッセージを語っていただきました。

医師として患者の診察・治療にあたる傍ら、大学院生として研究活動も行う、二足のわらじを履いて活躍する先生の姿に、大きな刺激を受けた生徒も多かったのではないでしょうか。終了後には個別の相談やアドバイスを求め長蛇の列ができ、予定を大幅に上回る時間まで対応していただきました。



■11月の模試を、学年後半の起爆剤に！

週末は各学年校外模試が行われます。2年生は初めての5教科型模試となり、金曜の放課後からの実施、という初めての経験となります。英数国語の3教科に加え、理科社会の準備も必要になりますので、今まで以上に計画的な準備が求められます。体調管理も含め、長丁場の試験を乗り切る体力の重要性も増してきます。

3年生はすでに全ての記述模試が終了し、あと3回の共通テスト型模試を残すのみとなりました。共通テスト模試は、毎回「得点率」という共通のものさしで自分の伸びを確認することができますので、残り3回で、どこまで得点を上乗せできるかが勝負です。1回1回の模試では実感しにくいけれど、年間を通してみれば、着実に前に進んでいくものです。下の表は、昨年度の卒業生の共通テスト模試の得点率推移です。回を重ねるごとに少しずつ得点を上乗せし、本番の試験では5月時点から100点以上の上乗せを実現しました。共通テスト本番まで80日ほど。1日1点ずつ上げれば80点の上乗せ、2点ずつ上げれば160点、10点ずつ上げれば800点の上乗せ（さすがにそれはない！！！笑）。コツコツと積み上げて目標点を目指していきましょう。

各学年とも、今回の模試は1年間の取り組みを象徴するものになります。安易に休まない意識も大事です。

	英語R	英語L	国語	数ⅠA	数ⅡB	日史	世史	地理	政経	物基	化基	生基	物理	化学	生物	情報	総合得点率
5月ベネ共テ																	
8月全統共テ																	
9月ベネ駿共テ																	
11月ベネ駿共テ																	
11月全統プレ																	
12月駿台プレ																	
共通テスト本試験																	

■現役大学生に聞いてみた「研究室って、どんなとこ？」

大学に入学すると、多くのところでは1・2年生で教養科目や専門科目を学び、3年次から研究室に所属し「ゼミ」という環境でより専門的な勉強をすることになります。理工系の学部では、研究室に所属して実験を中心とした研究を行うイメージがありますが、文系の学部では実際のところ「ゼミ」ではいったい何をやるのか、今ひとつピンとこない人も多いようです。そこで、今回のTEAM-OGのアンケートでは、OGの先輩方が所属している研究室（ゼミ）について、特に文系学部を中心に紹介してもらいました。大学での学びをイメージする情報のひとつとして参考にしてみたらいかがでしょうか。



Kゼミ（金融政策）[東北大大学経済学部3年 Tさん]

名前は金融政策なのですが、実際やっていることは、ボードゲームを作ってゲームマーケットで売ります！経済学を机上の空論で終わらせず、誰かの手元に届くことを想像しながらみんなで協同して作るのはとても楽しいです。

3、4年生が所属しているのですが、学年関係なく、ゼミ対抗スポーツ大会に出場したり、ご飯を食べに行ったりとても楽しいゼミです。

S研究室（日本語教育学）[信州大学人文学部3年 Sさん]

本研究室は、日本語教育学を専攻する学生が所属し、日本語を学ぶ外国の方にどのように教えるかを研究しています。私たちにとって当たり前に思える日本語でも、学習者にとっては大きな疑問になることがあります。例えば「山に行く」と「山へ行く」の違いなど、普段は気づかない細かな点です。本研究室では、こうした課題を手がかりに、日本語の仕組みや教え方を探求しています。



研究テーマは文法や語彙の指導法、やさしい日本語など幅広く、学生それぞれの関心に合わせて取り組むことができます。さらに、受講は自由ですが実際に留学生を対象に日本語コミュニケーションの授業を行う実習授業もあり、理論だけでなく実践を通して学べることも大きな特徴です。

眼科学 [東北大大学医学部3年 Kさん]

緑内障に関する細胞について基礎研究をしています。学生、院生、助教、教授まで様々な方が日々ラボに通っておられます。私はある助教、院生の実験の一部をお手伝いする形で、手技の学習を兼ねてやらせてもらっています。論文を読んで助教と一緒に勉強する機会も頂いています。

東北大大学には、学部生でも(1年生でも)面倒をみててくれるラボがたくさんあるので、基礎研究に興味がある方はぜひうちに来ると良いこと間違いなしです！

Kゼミ [新潟大学法学部法学科卒(2023.3) N.Sさん]

憲法学(の中でも人権分野メイン)のゼミです。ゼミでは、テキストを購入し、単元(争点)毎にメインの報告者とサブの報告者がゼミの時間までに調べ、自分なりの答えを出してゼミで発表(報告)します。その発表を受けて、質問を繰り返し、学びを深めます。各学期にメインの報告を1回、サブの報告を1回担当します。ゼミの報告の準備はだいたい2週間くらい前から始めるので、その時期以外はそれほど忙しくないです。

新潟大法学部の特徴に、卒業論文(私たちはJRPと呼びます)があります。法学部で卒論が条件の大学はそう多くないみたいです。ゼミによってキツイ・緩いがあると思いますが、Kゼミはその中でもかなり真面目に卒論に取り組むゼミだと思います。先生も指導に熱心で、沢山相談に乗ってくださいますし、添削もギリギリまで行ってくれます。

ゼミは2年生の後期に選択しますが、当時の私もやりたいことが定まっておらず不安でした。周りも不安な子が多かったですが、それぞれのゼミで学びを深め、卒論に苦しめられながらも(笑)卒業しています。なので、法律学に興味がある人・法曹志望の人だけでなく、まだやりたいことがはっきりしていない人にもオススメです。

Y研究会 [慶應義塾大学環境情報学部3年 POPEYEさん]

金融・コーポレートファイナンスのゼミに所属しています。前学期はグループで会社の経営分析を行い戦略提案を行うなどの活動をしました。グループ活動の他にはビジネスケーススタディや論文の輪読などを行っています。財務分析や株価など数字を追うことで企業の状態が見えてくるのが面白いです。

ゼミのモットーはStudy Hard, Play Hard(よく勉強し、よく遊べ)です。ゴルフ会やワイン会などゼミならではのイベントもあってとても楽しいです。

■難関大セミナー開催予告

12/14(日) 高2対象群馬県医学科セミナー(申込みは締め切っています)

1/11(日) 高2対象群馬県東大合格セミナー

少しでも興味があれば積極的に参加してみよう(とても刺激になります)